

国際物流拠点産業集積地域那覇地区に係る指定管理者制度運用委員会 令和2年度 指定管理者モニタリング検証結果について

- 1 日 時 令和3年7月14日（水）13:00～13:45
- 2 方 法 W e b 会議（沖縄県庁1階第1会議室）
- 3 出席者
委 員 大城税理士事務所 所長 大城 逸子
委 員 （株）沖縄産業振興センター 部長 玉那覇 正美
委 員 双日ロイヤルインフライトケイタリング(株) 工場長 深川 直宏
- 4 検証事項 国際物流産業集積地域那覇地区における指定管理者のモニタリング
検証結果について
- 5 検証内容
(1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正になされているか。
(2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
(3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。
- 6 検証方法
(1) 事務局（企業立地推進課）のモニタリング報告
(2) 質疑・意見
質 問 ・ 意 見 者：指定管理者制度運用委員会委員3名
回 答 者：事務局又は指定管理者
- 7 国際物流拠点産業集積地域那覇地区の質疑・応答概要

<委員> 総合評価がS評価で、とても満足度が高いということもあって、素晴らしい運営をされていると感じる。
Ⅲ. サービスの安定性評価の表の支出項目は、県の規定で決まっているのか。
また、現状分析において、小規模修繕用の機材購入が増えたと記載があるが、これは消耗品費と備品購入費のどちらにあたるのか。

<事務局> 支出項目は県が指定しているのではなく、指定管理者の方で必要な項目を記載している。
備品費と消耗品費の区分について、3万円以上の購入については備品購入費で、それ以外は消耗品費で支出している。

<委員> 3万円以上というのは、指定管理者の方の規定の中で定められてると理解してよいか。

<事務局> 県の規定に基づいて、3万円を基準に備品か消耗品かを分けている。

<委員> アンケートの評価にも書いてあるとおり、早急な対応で非常に助かっている。年々対応が速くなっていると感じている。何かあれば、その都度声もかけていただいております、すごく満足している。

<委員> 比較的新しい4号棟も修繕箇所が出てきている印象を受けている。何か理由があるのか教えてもらいたい。

<事務局> ドックレベラーや換気扇、空調機については修繕箇所が出てきており、さらに増えていくと予想される。使用頻度の高いものに影響が出てきている。

<委員> 業務報告書のなかで、消防訓練でヘルメットを着用していない人がいる。例えばマニュアルで班毎に着用の有無が異なるのか、たまたまこの時は着用していなかったのかを確認したい。

<指定管理者> 1、2、3号棟の消防訓練に関しては、今回、コロナの影響も鑑みて管理事務所のスタッフのみで行った。管理事務所職員については、ヘルメット着用を義務づけている。

4号棟は規模が大きいので、消防訓練は個別で行っている。入居企業が主体となっており、管理事務所はそのサポートを行うというような形で行った。ヘルメットをかぶっていないのは入居企業の職員である。

<委員> 何班なのか見てわかるように、腕章等で識別化したほうがいいのではないか。

<指定管理者> 今後そのように行う。腕章等で班毎に区別できるように、各企業と相談しながらやっていく。

8 国際物流拠点産業集積地域那覇地区指定管理者の検証結果

モニタリングシート及び入居企業アンケート結果等から、指定管理者の運営状況は概ね適正に行われている。